

昭和14年4月(風張山大崩壊)



西親沢と姫川の合流点付近で大崩落発生



この崩壊によって、姫川がせき止められ国鉄大系線が300m埋没。

昭和十四年四月三日午前九時半姫川は助右岸北谷雲那郡南小谷村字親澤風張山腹ニ大地にり起リ姫川ヲ堰止メ之ガ崩壊
最大土量 三〇〇、〇〇〇立方米
最大湛水量 二〇〇、〇〇〇立方米
最大湛高積 三〇、〇〇〇平方米
ニシテ湛水影響約一五〇米上流ニ及ベリ

長野県土木部



大崩落の規模を示す。

当時の資料より、崩壊した土砂量300万m³(ダンプ60万台分相当)



この崩壊対策として昭和15年に西親沢えん堤が施工された。